



伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

令和6（2024）年2月

伊万里・有田地区医療福祉組合

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

策定の趣旨

- ・全国の公立病院でこれまでに実施されてきた経営改革の取組にもかかわらず、依然として厳しい状況が続いていることから、総務省より「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」が示され、さらなる経営強化に向けた取組が要請されることとなった。
- ・当院でも「伊万里有田共立病院新改革プラン」を策定し経営改善に取り組んだ結果、平成30（2018）年度以降は黒字が続いている。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大時には患者数や医業収益が減少するなど社会情勢の変化等の影響を受け、必ずしも経営状況は安定しているとは言えない。
- ・加えて、新興感染症への平時からの備えや医師の働き方改革への対応など、公立病院に課せられる役割・機能はますます重要性を増していることから、「伊万里有田共立病院経営強化プラン」を策定し、佐賀県西部保健医療圏における持続可能な地域医療提供体制の確保を図る。

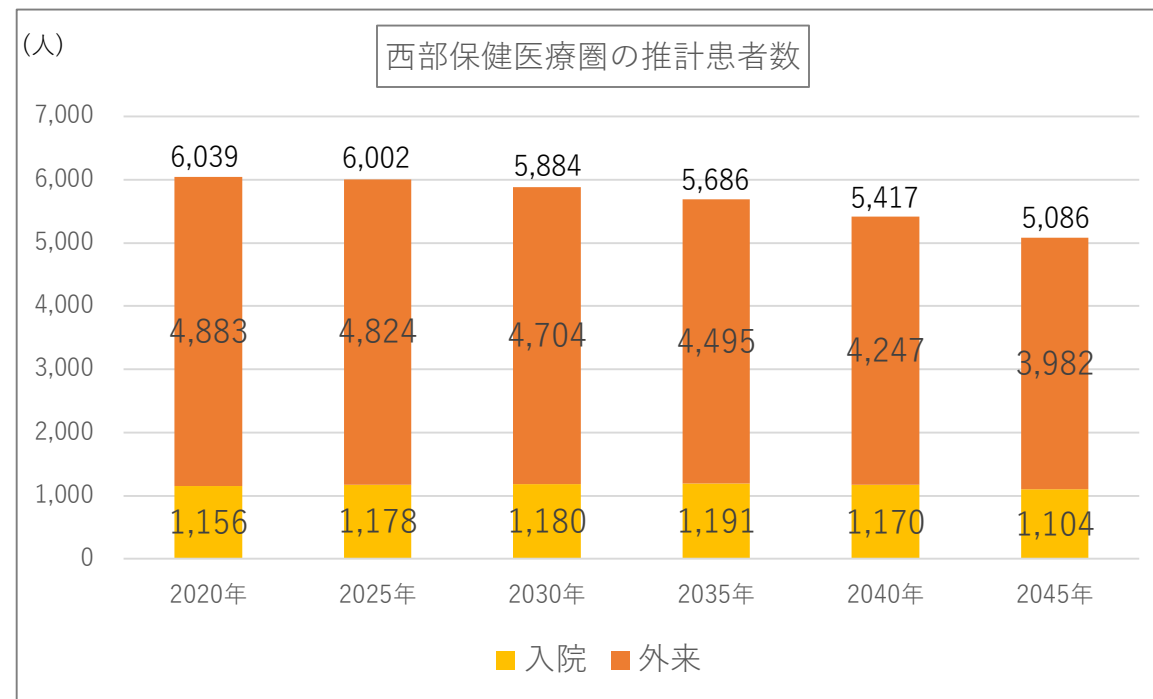
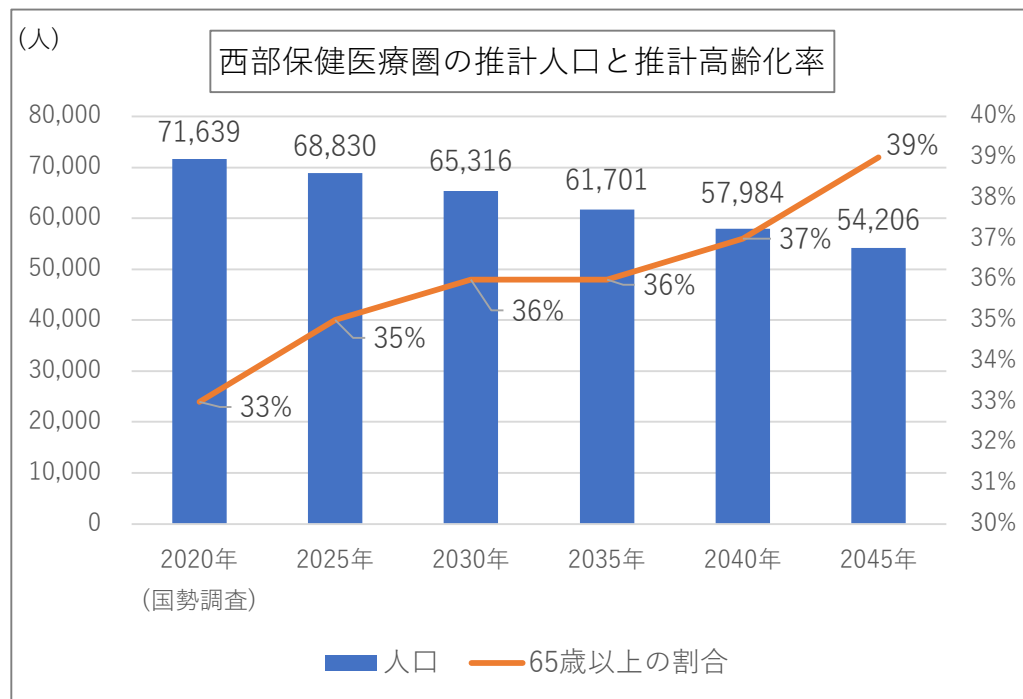
対象期間（第1章）

- ・令和6（2024）年度から令和9（2027）年度まで

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

伊万里有田共立病院を取り巻く環境

- ・ 令和2（2020）年国勢調査における西部保健医療圏の人口は71,639人である。
- ・ 国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、今後も圏域の人口は減少し続けるとともに、高齢化率は増加していく。
- ・ 入院患者数は令和17（2035）年頃までは増加し、その後は人口減少に伴い減少していくと推計される。
- ・ 外来患者数は既にピークを迎えており、今後は減少していくと推計される。



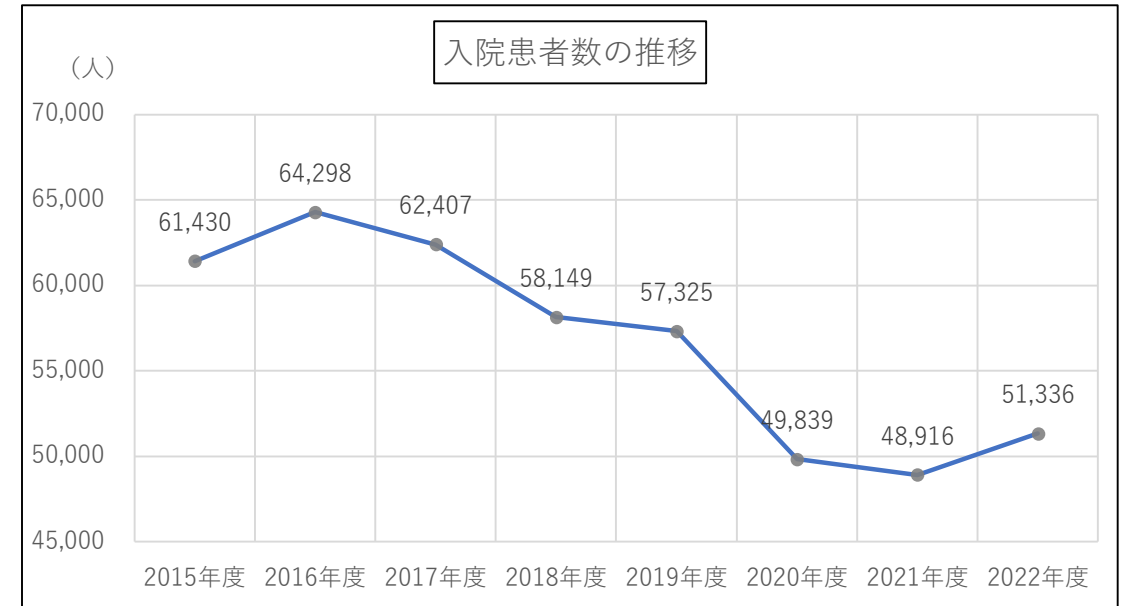
伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

伊万里有田共立病院の現状と課題

- ・ 当院の入院患者数は、平成28（2016）年度にピークを迎えた後、緩やかな減少傾向にある。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により令和2（2020）年度から令和3（2021）年度にかけて大きく減少し、その後は増加に転じたが、コロナ禍以前の水準までには回復していない。



- ・ 入院患者数は微増が見込まれるため、当面はコロナ禍以前の水準までの回復を図る。
- ・ それを適切に受け入れるために必要となる医療提供体制の確保が課題となる。



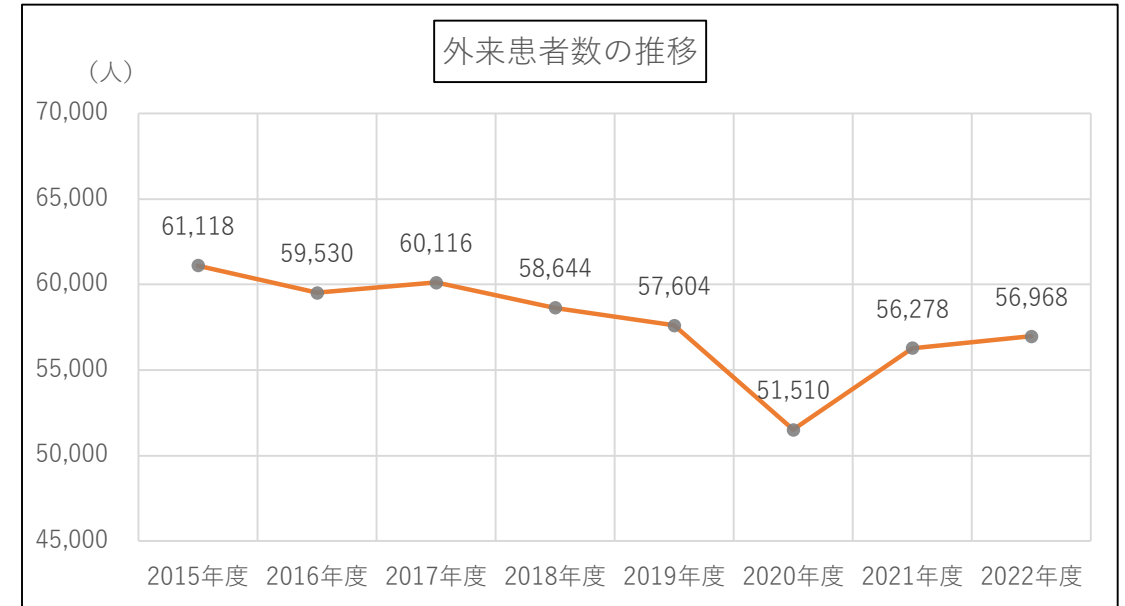
伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

伊万里有田共立病院の現状と課題

- ・ 当院の外来患者数は、開院初年度の平成24（2012）年度をピークに微減で推移してきた。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響により令和2（2020）年度に大きく減少した後は増加に転じたが、過年度と比較すると減少傾向が続いている。



- ・ 西部保健医療圏における外来患者数は逡減していくと推計している。
- ・ また、当院は地域医療支援病院として、かかりつけ医等からの紹介を受けた患者への専門的な医療の提供を主に担うことから、当院の外来患者数は今後も減少していくことが見込まれる。
- ・ まずは地域のかかりつけ医等を受診し、必要に応じて紹介を受けた上で当院を受診し、状態が落ち着いた後は逆紹介を受けてかかりつけ医等での受診に戻るといった外来診療の流れをより円滑にすることが課題である。



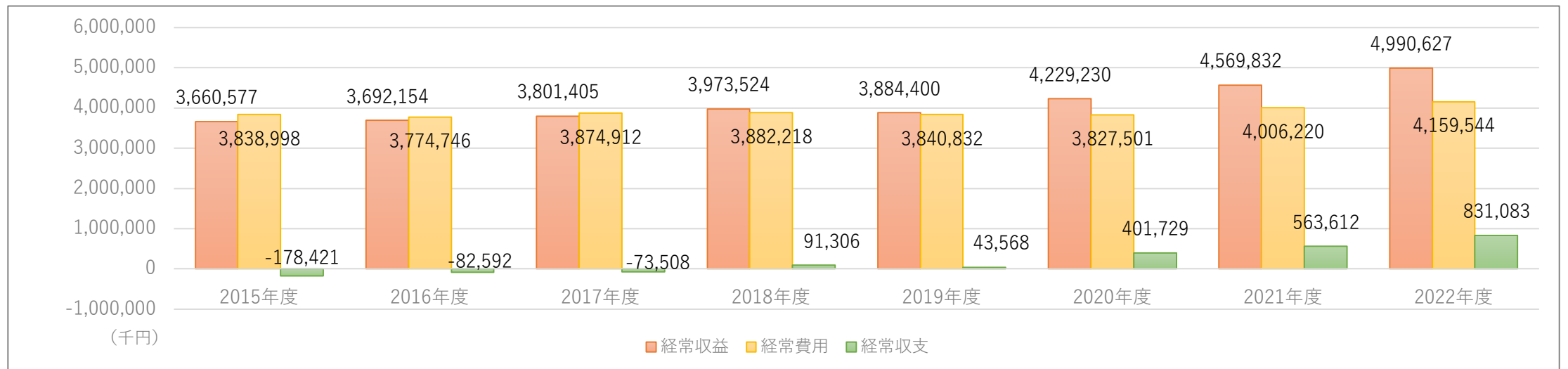
伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

伊万里有田共立病院の現状と課題

- ・ 当院の経常収支は、開院後の数年間はマイナスが続いていたが、効率的な病院運営に取り組んだ結果、平成30（2018）年度に黒字となって以降は5年連続で単年度収支が黒字となっている。



- ・ 繰越欠損金が解消され繰越利益剰余金が発生するとともに、医業収支比率は全国の類似病院の平均を上回っていることから、ただちに危機的な状況にあるわけではないが、外来患者数の減少による医業収益への影響や、経年による施設・医療機器の維持管理コストの増、物価高騰の進展等の影響を考慮し、引き続き、収益の確保と費用の削減に努める必要がある。



伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

役割・機能の最適化と連携の強化

地域医療構想を踏まえた伊万里有田共立病院の果たすべき役割・機能

- ・西部保健医療圏における「現在の病床機能ごとの病床数」と「令和7（2025）年の必要病床数」を比較した場合、急性期病床と慢性期病床は十分な病床数が確保される一方で、高度急性期病床と回復期病床の不足が見込まれる。



病床の機能区分	2022年の 病床数	2025年の 必要病床数	過不足
高度急性期	0	32	△32
急性期	412	171	241
回復期	172	244	△72
慢性期	346	272	74
計	930	719	211

出所：佐賀県「令和4年度病床機能報告の集計結果」

- ・今後の医療需要に適切に対応するためには、より多様な病床機能を持つ必要性が高まっている。

【当院が果たすべき役割・機能】

- ・将来的な高度急性期病床への機能転換を見据えつつ
- ・現在の病床機能と病床数を維持するとともに、
- ・救急医療や災害医療、小児医療等の不採算・特殊部門に関わる医療を提供していく。

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

役割・機能の最適化と連携の強化

地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能

- ・ 医療機関や介護福祉施設等からの救急や入院の積極的な受け入れ
- ・ 急性期を脱した患者の、回復期病院や慢性期病院への移行促進
- ・ より高度な医療を必要とする患者の、高度急性期病院への円滑な紹介
- ・ 患者サポートセンターによる患者とその家族への生活支援

機能分化・連携強化

- ・ かかりつけ医等から紹介を受けた患者への医療の提供と、かかりつけ医への患者の逆紹介の推進
- ・ 「地域がん診療病院」の指定など、西部保健医療圏に不足する医療機能の発揮
- ・ 高度医療機器の共同利用の促進
- ・ 地域の医療従事者向けの研修会の開催

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

医師・看護師等の確保と働き方改革

医師・看護師等の確保

- ・ 大学病院医局への医師派遣に向けた要望活動【医師】
- ・ 佐賀大学医学部からの地域医療実習生の積極的な受入れ【医師】
- ・ 大学や看護専門学校等からの実習生の積極的な受入れ【看護師等】
- ・ 認定看護師の資格取得や特定行為研修に係る費用助成等のスキルアップ支援【看護師等】

臨床研修医の受入れ等を通じた若手医師の確保

- ・ 佐賀大学医学部附属病院や高木病院との連携による臨床研修医の確保
- ・ 専門研修プログラムを提供する診療領域の拡大による専攻医の確保

医師の働き方改革への対応

- ・ 他職種へのタスクシフト・タスクシェアによる業務負担の軽減
- ・ 勤怠管理システムの導入による適切な労務管理
- ・ 電子カルテの遠隔閲覧やWeb問診による業務効率化

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

経営形態の見直し

経営形態の種類及び特徴

- ・ 経営形態の選択肢（地方独立行政法人化、地方公営企業法の全部適用、指定管理者制度の導入、民間譲渡等）とその特徴

地方独立行政法人化	地方公営企業法の全部適用	指定管理者制度	その他（民間譲渡等）
地方公共団体とは別の法人格を持つ経営主体となることで、地方公共団体が直営で実施する場合に比べ、より自律的・弾力的な経営が可能となる。	事業管理者に人事や予算等に係る権限が付与され、より自律的な経営が可能となる。	民間の医療法人等を指定管理者に指定することで、民間的な経営手法の導入が期待できる。	民間の医療法人等への譲渡や、診療所や介護医療院等への機能転換など、必要に応じてより有効な形態に見直すこと。

経営形態の方向性

- ・ 現状の経営形態（地方公営企業法の全部適用）の維持

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

新型コロナウイルス感染症への対応

- ・西部保健医療圏唯一の感染症指定医療機関として、新型コロナウイルス感染症の拡大時において以下のような役割・機能を発揮した。

感染症患者を受け
入れる病床の確保

発熱外来の設置

ドライブスルー方式
による検査センター
の設置

海外渡航者への
PCR検査

休日・時間外に
おけるワクチン接種

新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

- ・感染拡大時に、一般病床を感染症病床に転用する場合を想定したゾーニングの設定
- ・感染症対策に必要な備品や消耗品等の整備及び備蓄
- ・院内感染対策マニュアルやクラスター発生時の対応方針の策定及び改定
- ・他の医療機関との感染症対策に係る合同カンファレンスや、相互に施設を訪問しての相互評価の実施

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

施設・設備の最適化等

施設・設備の適正管理と整備費の抑制

- ・ 今後の人口減少や医療需要の変化を見据えた、計画的な施設や設備の整備及び更新
- ・ 定期的な点検による不具合の早期発見と、予備的な処置の実施による長寿命化

デジタル化への対応

- ・ 医療DXの基盤となるマイナンバーカードの保険証利用（オンライン資格確認）のさらなる利用促進
- ・ 電子カルテ情報の標準化や診療報酬改定DXの運用を見据えた各種医療システムの整備・更新
- ・ 医療機関を狙うサイバー攻撃に備えたセキュリティ対策の強化

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

経営の効率化等

一般会計負担の考え方

- ・ 地方公営企業法第17条の2第1項の規定により、特定の経費については一般会計が負担することとされている。

○地方公営企業法

第17条の2 次に掲げる地方公営企業の経費で政令で定めるものは、地方公共団体の一般会計又は他の特別会計において、出資、長期の貸付け、負担金の支出その他の方法により負担するものとする。

- 一 その性質上当該地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費
 - ➡ 救急医療の確保に要する経費、保健衛生行政事務に要する経費など
- 二 当該地方公営企業の性質上能率的な経営を行なってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費
 - ➡ 建設改良に要する経費、感染症医療・リハビリテーション医療・小児医療・高度医療に要する経費、院内保育所の運営など

- ・ 伊万里市及び有田町が当院に求める政策的な役割・機能を果たすために必要な経費について、両市町の財政担当部局と協議しながら、適正な額の負担を求める。
- ・ 過度に一般会計からの負担を求めることのないよう、本プランに基づき経営の強化を図っていく。

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

数値目標

	R4年度 (実績)	R5年度 (見込)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)	R8年度 (目標)	R9年度 (目標)
医療機能に係る数値目標						
救急車受入れ件数（件）	1,578	1,700	1,334	1,410	1,488	1,573
地域救急貢献率（％）	43.4	47.5	39.8	41.0	42.2	43.5
救急患者数（人）	3,347	2,906	3,017	3,128	3,239	3,350
手術件数（件）	1,694	1,448	1,511	1,574	1,637	1,700
リハビリ件数（件）	53,098	54,200	54,275	54,350	54,425	54,500
医療の質に係る数値目標						
在宅復帰率（％）	84.9	85.7	86.3	86.9	87.5	88.1
クリニカルパス使用件数（件）	352	284	305	326	348	370

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

数値目標

	R4年度 (実績)	R5年度 (見込)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)	R8年度 (目標)	R9年度 (目標)
連携の強化等に係る数値目標						
医師派遣等件数（件）	7	6	5	5	6	7
紹介率（％）	82.6	92.5	83.2	83.8	84.4	85.0
逆紹介率（％）	96.9	96.2	96.6	97.0	97.5	98.0
その他数値目標						
臨床研修医の受入れ件数（件）	1	0	1	1	2	2
地域医療研修の実施件数（件）	2	4	12	12	12	12
健康・医療相談件数（件）	6,937	6,322	6,866	7,410	7,955	8,500

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

数値目標

	R4年度 (実績)	R5年度 (見込)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)	R8年度 (目標)	R9年度 (目標)
収支改善に係る数値目標						
経常収支比率（％）	120.0	100.0	94.1	97.3	99.5	101.1
医業収支比率（％）	96.9	92.0	88.4	90.5	92.7	95.0
修正医業収支比率（％）	93.1	88.0	84.4	86.5	88.8	91.1
職員給与費対医業収益比率（％）	54.1	58.8	59.1	57.6	56.0	54.6
収入確保に係る数値目標						
病床利用率（全病床）（％）	63.6	58.5	61.6	64.5	67.4	71.1
健診受入れ数（人）	6,667	7,284	7,288	7,292	7,296	7,300
1日平均入院患者数（人）	141	130	137	144	150	157
1日平均外来患者数（人）	234	228	226	225	225	221
入院患者1人1日あたり収益（円）	55,199	55,030	51,315	51,315	51,315	51,315
外来患者1人1日あたり収益（円）	12,659	12,163	11,236	11,236	11,236	11,236

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

数値目標

	R4年度 (実績)	R5年度 (見込)	R6年度 (目標)	R7年度 (目標)	R8年度 (目標)	R9年度 (目標)
経費削減に係る数値目標						
材料費対医業収益比率（％）	19.0	17.7	17.8	17.2	16.6	16.1
委託費対医業収益比率（％）	13.0	14.5	15.5	15.5	15.6	15.7
光熱水費対医業収益比率（％）	2.3	2.1	2.3	2.3	2.1	2.1
後発医薬品使用割合（％）	94.3	94.0	94.3	94.5	94.8	95.0
経営の安定性に係る数値目標						
常勤医師数（人）※3月31日時点	20	21	20	21	21	22
現金預金保有残高（百万円）	1,035	1,341	1,097	945	810	964

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

収支計画

収益的収支

単位：千円

	R4年度 (実績)	R5年度 (見込)	R6年度 (計画)	R7年度 (計画)	R8年度 (計画)	R9年度 (計画)
医業収益	3,849,651	3,597,019	3,494,601	3,616,204	3,737,541	3,857,940
入院収益	2,833,682	2,618,933	2,566,725	2,691,266	2,815,808	2,940,350
外来収益	721,181	672,760	617,047	612,609	608,171	603,722
その他医業収益	294,788	305,326	310,829	312,328	313,562	313,869
うち一般会計負担金	152,698	158,567	158,567	158,567	158,567	158,567
医業外収益	1,140,976	499,847	411,727	465,042	467,550	444,018
一般会計負担金・補助金	189,951	179,563	181,070	207,206	206,366	205,427
国・県補助金	804,756	143,361	28,635	28,635	28,635	28,635
長期前受金戻入	133,649	163,126	189,067	216,027	219,297	196,829
その他	12,620	13,796	12,955	13,174	13,252	13,127
経常収益 (A)	4,990,627	4,096,865	3,906,328	4,081,246	4,205,091	4,301,958

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

収支計画

収益的収支

単位：千円

	R4年度 (実績)	R5年度 (見込)	R6年度 (計画)	R7年度 (計画)	R8年度 (計画)	R9年度 (計画)
医業費用	3,972,109	3,909,372	3,954,477	3,996,460	4,030,162	4,062,353
給与費	2,239,153	2,277,047	2,224,419	2,243,308	2,255,002	2,266,028
材料費	729,942	636,550	620,563	621,153	619,516	620,411
経費	755,872	756,714	786,006	798,804	818,626	840,462
減価償却費	239,029	226,532	312,135	322,166	325,973	324,444
その他	8,113	12,529	11,354	11,029	11,045	11,008
医業外費用	187,435	186,727	196,044	196,241	195,761	194,412
支払利息	35,892	34,850	35,285	33,862	32,182	30,303
その他	151,543	151,876	160,759	162,379	163,579	164,109
経常費用 (B)	4,159,544	4,096,099	4,150,521	4,192,700	4,225,923	4,256,766

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

収支計画

収益的収支

単位：千円

	R4年度 (実績)	R5年度 (見込)	R6年度 (計画)	R7年度 (計画)	R8年度 (計画)	R9年度 (計画)
経常収益 (A)	4,990,627	4,096,865	3,906,328	4,081,246	4,205,091	4,301,958
経常費用 (B)	4,159,544	4,096,099	4,150,521	4,192,700	4,225,923	4,256,766
経常損益 (A) - (B) (C)	831,083	766	▲244,192	▲111,455	▲20,832	45,193
特別損益 (D)	34,200	0	0	0	0	0
特別利益	131,988	0	0	0	0	0
特別損失	97,788	0	0	0	0	0
単年度純損益 (C) + (D)	865,283	766	▲244,192	▲111,455	▲20,832	45,193
繰越利益剰余金	1,292,177	1,292,943	1,048,751	937,296	916,465	961,657

※ 表示単位未満四捨五入の関係で、合計と内訳の計が一致しない場合があります。

伊万里有田共立病院経営強化プラン（概要版）

収支計画

資本的収支

単位：千円

	R4年度 (実績)	R5年度 (見込)	R6年度 (計画)	R7年度 (計画)	R8年度 (計画)	R9年度 (計画)
企業債	80,200	427,900	100,000	100,000	100,000	100,000
他会計負担金	75,268	100,331	120,953	147,771	152,514	138,227
補助金	16,588	8,415	42,750	0	2,750	2,750
資本的收入 (E)	172,056	536,646	263,703	247,771	255,264	240,977
建設改良費	100,290	637,455	110,000	110,000	110,000	110,000
企業債償還金	150,536	200,662	241,906	295,541	305,028	276,453
長期借入金償還金	42,398	42,402	0	0	0	0
資本の支出 (F)	293,225	880,519	351,906	405,541	415,028	386,453
差引不足額 (F－E)	121,169	343,873	88,203	157,770	159,764	145,476